令和4年度第2次補正
探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金

探究的な学び支援
補助金2023

効果報告レポート

【事業者名】
株式会社REKIDS

【サービス名称】
なるほど！エージェント

【サービスの機能分類】
区分A-1　メインサービス

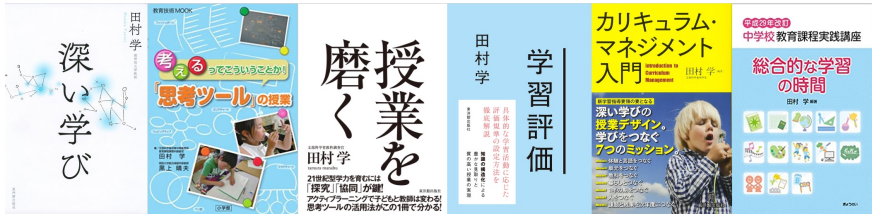
２０２４年１月

好奇心を刺激する教科横断的な２００の動画コンテンツと、問い・ワークシート・評価をビルトイン子どもたちが探究的な学びの基礎をトレーニングできます。

〈ご紹介動画〉

2022年
STEAM教育特別部門賞 受賞

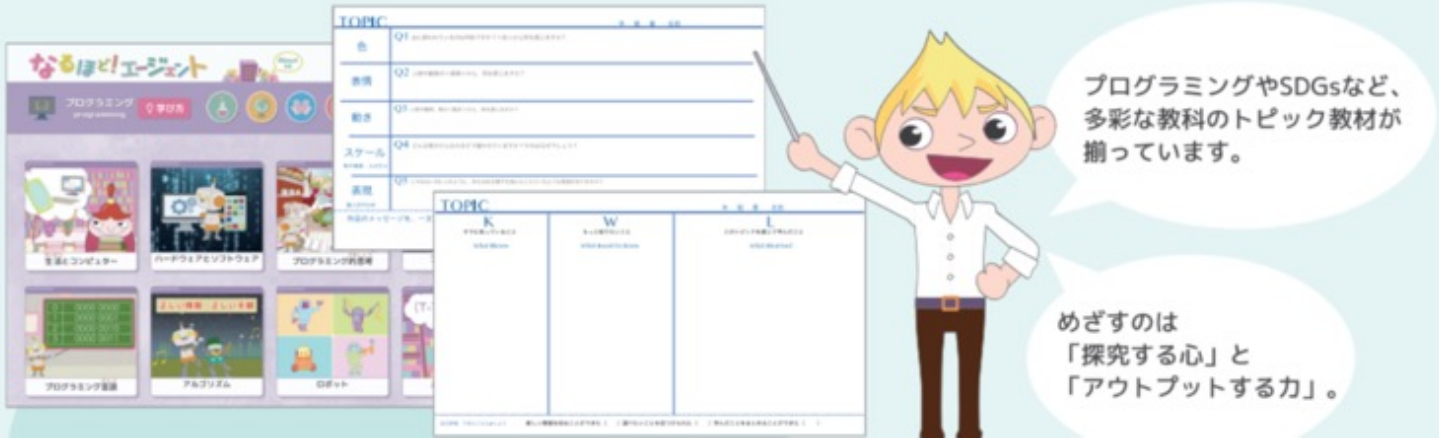
教材アドバイザー
國學院大學教授／文部科学省視学委員
田村 学 先生



ボタンを押すだけで探究学習の授業をスタートできる仕組みです。

■探究学習等サービスの概要

- 動画教材とワークシートが一体化された教材です。
- 総合的な学習の時間や SDGs 学習などで、自主的に学習を進めていく習慣をつけるのに最適な教材です。
- 楽しく、興味をもって学べるように情報をエンターテイメント化しています。
- 情報のインプット→問い立て→リサーチ→分析→プレゼン→リフレクションという６ステップで学びます。
- 教材は、動画、ワークシート、評価方法を一体化し、先生に負担をかけずに学習の進行をリードします。
- 200 ものトピックを通して、教科を超えた、社会的な「課題」をとらえる視点やマインドを育みます。



課題

総合的な学習(探究)の時間では、
教員のカリキュラム・マネジメントと、
児童生徒の探究プロセスのトレーニングが
課題となっています。

その上で，総合的な学習の時間については以下の課題が指摘されている。

・総合的な学習の時間を通してどのような資質・能力を育成するのかということや，総合的な学習の時間と各教科等との関連を明らかにするということについては学校により差がある。これまで以上に総合的な学習の時間と各教科等の相互の関わりを意識しながら，学校全体で育てたい資質・能力に対応したカリキュラム・マネジメントが行われるようにすることが求められている。

・探究のプロセスの中でも「整理・分析」，「まとめ・表現」に対する取組が十分ではないという課題がある。探究のプロセスを通じた一人一人の資質・能力の向上をより一層意識することが求められる。

これらの課題を踏まえ，今回の学習指導要領の改訂の基本的な考え方として，総合的な学習の時間においては，探究的な学習の過程を一層重視し，各教科等で育成する資質・能力を相互に関連付け，実社会・実生活において活用できるものとするとともに，各教科等を越えた学習の基盤となる資質・能力を育成することが示された。

引用：文部科学省 今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（R3）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/sougou/20210422-mxt_kouhou02-1.pdf

解決策

育てたい資質・能力に合わせたワークで
教員のカリキュラム・マネジメントの負担を軽減

集めた情報を整理し、自分の考えを表現する練習をするための４つの
ワークシートは、インストラクション動画がセットなので授業準備が簡単です。

先生は、電子黒板でインストラクション動画を流すだけで、児童・生徒にシートの使い方を伝えられます。

児童生徒へ探究プロセスのトレーニング機会を提供

- 楽しく、興味をもって学べるように情報をエンターテイメント化しています。
- 情報のインプット→問い立て→リサーチ→分析→プレゼン→リフレクションという６ステップで学びます。

A区 a小学校　児童　　総合的な学習の時間 ４年生 授業実践事例

単元名：プログラミング的思考で、問題を解決しよう

単元目標：

生活の中での解決すべき身近な問題を発見し、思考ツールを用いて解決する活動を通して、プログラミング的思考について理解する。

ねらい：

プログラミング的思考を身に付けていく過程で、探究的な学びの考え方や視点を身に付ける。

本学習で学んだことを活用して、冬休み中の自主学習として、なるほど！エージェントによる探究的な学びを進めることができるようになる。

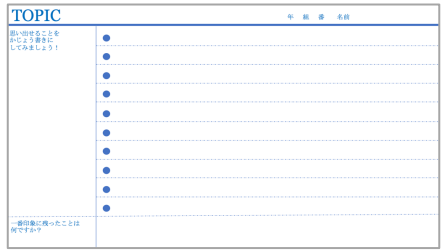
プログラミング的思考

プログラミング的思考とは、目的を達成するまでの行動を分解して、効率よく実行できる順序で組み立てること。だから問題解決型の思考とも言われるよ。ムダを省き、効率を高めることが大切なんだ。「ちらかっている部屋は、どう整理整頓すればいいかな？」という身近な問題で考えてみよ

単元計画 ：

学習活動①（１コマ目）：

これまでの総合的な学習の時間での学びを思い返し、自らの身近な生活の中での解決すべき課題を発見し、箇条書きシートに書き出す。
その中から、一番解決したい課題を選ぶ。



学習環境：

・ワークシート「Let’s Do かじょう書きシート」

学習活動②（２コマ目）：

学習活動①で選んだ「身近な課題」について解決方法の考え方や調べ方を知り、具体的な解決策を考え発表する。
※Ｐ６に詳細を記載

学習環境：

・学習コンテンツ「プログラミング的思考」

・ワークシート「フローチャートシート」のクラス共有用を学習支援ツールにセット

※お互いの学習内容を閲覧できるようにした（授業中に同期型で活用）

A区 a小学校　児童　　総合的な学習の時間 ４年生 授業実践事例

単元名：プログラミング的思考で、問題を解決しよう

学習活動②（２コマ目）詳細

学習活動①で考えてきた
授業の流れの説明・「解決したい身近な問題」を発表　（６分）

・給食時牛乳ストローパックが教室に散乱している
・教室内に落とし物が多い　持ち主が見つからない
・学校水道蛇口が常に上向きになっている　etc…

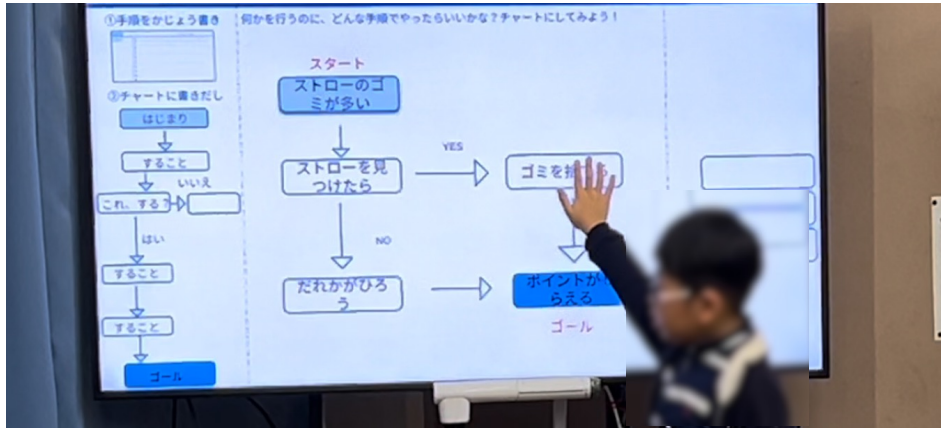
「プログラミング的思考」の学習動画を視聴し、
課題解決手段について理解（８分）

「フローチャートシート」を活用し、課題の解決方法を検討（２０分）

課題の解決方法について発表（１０分）

「教室内に落とし物が多い　持ち主が見つからないので困る」
→落とし物を収納するboxを曜日ごとに５つ用意する
→boxごとに保管期日を決める→落とし物がより見える化される
→持ち主が見つかりやすくなる　　etc…

※発表者以外の意見も、共同編集しているワークシートで相互閲覧



■探究的な学び支援補助金における導入実績

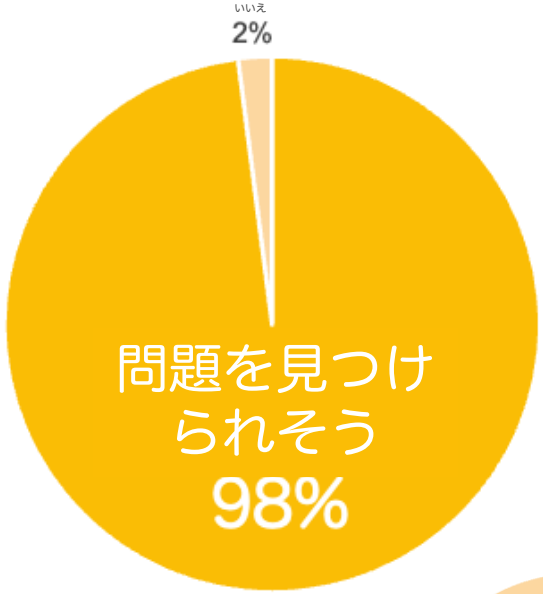
区分	学校種	学校等 設置者数	学校数	児童・生徒数
私立	小学校	1	1	９６
公立	小学校	2	９３	４０,６４２
公立	中学校	1	４３	２０,３８９

■探究学習等サービス活用による成果

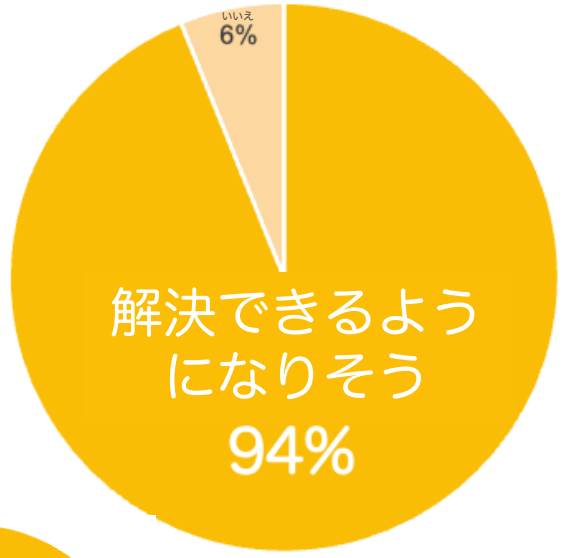
興味関心に応じた探究活動／機会の提供について

A区 a小学校　児童　アンケート調査（n＝49、対象学年：４年生）

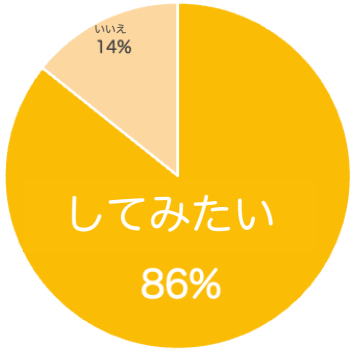
こんな学びを続けていくと、
色々な問題を見つけられそう？



見つけた問題を
解決できるようになりそう？



いろいろな教科で、
こんな学びをしてみたい？



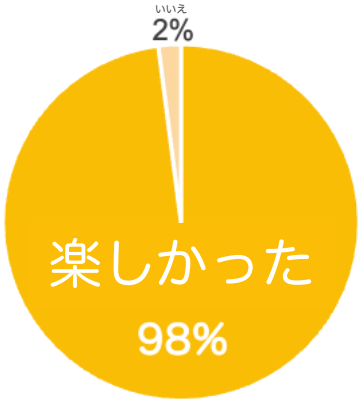
Ｐ５,６で事例紹介した４年生の児童へ、学習後のアンケート調査を実施した。
課題を発見し、解決していくためのプロセスのトレーニングをしたことで、探究的な学びに向かう力を引き出すことができた。

興味関心に応じた探究活動／機会の提供について

A区 a小学校　児童　アンケート調査（n＝49、対象学年：４年生）

92%の児童が探究的な学びの基礎を養うプロセス自体を楽しんでいることがわかった。学んだことが自身の学校生活や暮らしに役立つ実感を持てたことも、成果としてあげられる。

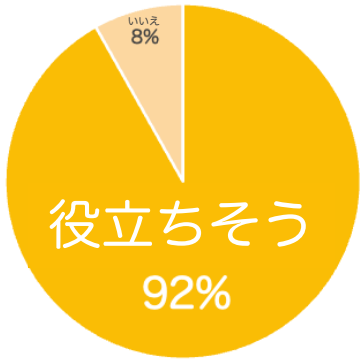
なるほど！エージェントで学ぶのは楽しかったですか？



どんなことが楽しかった？

- 自分で、気になったことや、疑問に思ったことを、調べ、結果に、導かせようとすることが、とてもたのしかったです。学校についての問題を、解決する、ヒントやアドバイスを見つけ、「解決できそう！」と嬉しい気持ちになり、よかったです。
- プログラミング的思考で、問題を見つけた時、どうやって考えればいいかわかった。
- 色んな人と協力して学ぶこと、色々なことを動画でわかりやすく理解できた。

学校やお家での生活に役立ちそうかな？



学校やお家での生活に役立ちそうと思った理由を教えてね。

- 環境や地域課題まで幅広くあるからどうゆうことをすれば役に立つかなどを考えることができるから。
- たくさん問題を考え、解決できそうだから。
- 家でもフローチャートが使えるから。
- 自分の家は結構色々の問題があるけどこれを見て解決できそうだから。
- 問題を解決する方法を考えてそれを実行する手順がわかりやすくなるから。
- いつでも、どこでも、「疑問に思ったこと」を調べることができるから。

興味関心に応じた探究活動／機会の提供について

A区 a小学校　教員　アンケート調査（n＝14、対象学年：全学年）

学年に関わらず、児童の興味関心を引き出し、自律した学習に繋げることができる。学校内の活用であったため、探究的な学びを始めて体験する児童も他児童が学ぶ姿を垣間見ることができ、学んでみたいという意欲に繋がった。

児童が普段使用している**端末の利活用に繋がりそう**と思いましたか？

児童が、**自主学習で探究的な学びを進めることができる**ようになりそうですか？

児童が、探究的な学びの**考えかたや視点を身につけるのに役立ちそう**と思いましたか？

児童が、お互いの**学びを共有しあう機会に繋がりそう**と思いましたか？

教員の声

・「なるほど！エージェント」活用の授業を受けた後、すすんで思考ツールを活用して総合の学習に取り組んでいた児童が見られた。

・「自律した学習者」を育てていく上で有効であると考える。教員、児童ともに経験を重ねることで能力を伸ばすことができる。

・低学年の児童でも、自分の興味関心に基づいてコンテンツを利用することができていた。

・必要な事柄をリスト化するなど、思考する上で必要なスキルが身につくのではないかと感じた。

・自分が知りたいこと・聞きたいことを調べている友達を知り、自ら動いて情報を得ようとしていた。

教員支援について

A区 a小学校　教員　アンケート調査（n＝14、対象学年：全学年）

学習コンテンツの視聴から、ワークシート、評価法が一体となっているので、教員に負担をかけずに児童が自主学習を進めることができる。a小学校目標の「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導の充実」に繋がった。

ワークシートの記載内容・発言・アンケート結果等を通じて、**児童の学習の成果を確認**することはできそうですか？

学校の教育目標の実現に向けた教育課程の実施**「カリキュラムマネジメント」に繋がりそう**だと思いましたか？

学年全体など、複数の学級が**協同して行う学習に活用できそう**と思いましたか？

教員の声

・夏の自由研究で活用している児童が数名いた。
課題設定から、まとめるところまで児童が自分自身で取り組むことができるので、驚きました。

・主体的に活動に取り組めるとてもよいソースだと思います。

・個別最適な学びとして学校の中でも活用していける場面が増えていくと思います。様々な学習進度の児童に対応できるといいなと思います。

・同学年の2クラスで、同じ内容の授業を行うことができた。

教員支援について

B市　教育委員会　ヒアリング調査（n=1）

B市では、自主学習・家庭学習を中心に導入を開始し、総合的な学習での取り組みに繋げていけるよう工夫することとなった。児童・保護者への配布物に工夫を凝らし、新たな教材導入時の教員の負担を下げることを重視した。これにより、現場の教員へ導入の主旨が伝わりやすくなった。

○配布資料のシンプル化・学級ごとの梱包など、
教材配布の際に**学校負担を減らそうという配慮**が良かった。

○教員向けの説明資料及び子ども用配布資料の作成をREKIDS社と教育委員会で協力して行った。
配付や活用場面を具体的にイメージした資料作成ができ、**教員の教材研究や配布準備の負担軽減**につながったと感じる。

○ 「なるほど！エージェント」の導入で**探究的な学びの選択肢が増えた。**
教材のテーマが多分野に渡り、様々な興味関心・学習ニーズに寄り添ったコンテンツがあるので、
学校の教育目標の多様性に対応できるという点で、カリキュラム・マネジメントのサポートに繋がった。

○**各教材に適した思考ツールの案内や使い方の説明**があり、活用場面がイメージでき使いやすい。

○市教委による事前確認を通して、**人権的な配慮をしたコンテンツを提供できた。**

○**活用事例の共有**を、学校間で行うことも活用推進に繋がりそうだと感じる。

■サービスを活用するにあたっての課題とその改善策

○地域・保護者に、協働的な学習の良さを伝える工夫が必要。

新学習指導要領の方針が地域・保護者に浸透するには時間を要する。
理解を得るための工夫が必要なので、３学期以降、
本教材を活用した総合的な学習の授業を保護者に見学してもらう取り組みを行う予定。

○小学校は全科担任制のため、探究学習のトレーニングは総合的な学習で取り入れることが望ましい。

小学校は担任の担当教科が多いので、教科学習への探究的な学習プロセスを取り入れるハードルは高い。
（事前の教材研究、学習指導要領で定められたねらい・目標への対応等）
そのため、総合的な学習の時間を活用することが望ましい。
中学校は教科担任制のため、小学校と比較するとそのハードルが下がる。

○活用方法の提案を教員から引き出す工夫が必要。

校内研究の指定教材という位置付けにして、校内の教員勉強会を開催する等の工夫がいる。
先生方が抱えている課題に寄り添って、授業の効率化や学習指導要領にフィットした内容にしていくことが重要。教員から活用方法の提案が出てくるような工夫をしていく。

先生方の声を集めました

○**準備時間が少なくて、探究がすぐに始められる**のが良いです。

○探究学習に最適な**ワークシートがセレクトされている**ので、使いやすいです。
使い方の動画がついていたので、初めてでも安心して使えます。

○教員の要望に対して、すぐに意見を反映させてくださりありがとうございました。

○操作スキルはまだまだ拙いながらも、**夢中になって取り組んでいる**様子が印象的でした。

○貴重な機会をいただき、ありがとうございました。
少しずつでも、**子どもたちの自信につながる**といいなと思いました。

○どうやって問題を解決したらよいかが示され、それに従って子供たちが問題解決していくことで、
問題解決の仕方が身に付いていくと思いました。

■会社概要

株式会社REKIDSは、子どもの好奇心に火をつけ、考える力を育むeラーニング教材を開発

探究学習の練習教材
なるほど！エージェント

プログラミング、SDGsなどの教材を横断的に学べる
教材と思考シートがセットになった探究学習の練習教材

活用実績：
延べ ６万人

↑ 2022年
STEAM教育
特別部門賞
受賞

英語スピーキングドリル教材
カラオケEnglish

小・中・高生向けの４技能学習に対応した
スピーキング・ドリル教材。

経産省「未来の教室」の
サイトにも掲載されました。

活用実績：
延べ １６万人

↑ 2017年
アクティブラーニング賞
受賞

なるほどエージェント実績

なるほど！エージェントを
導入している学校

茨城水戸英宏小学校
青森風間浦村小学校
など

アドバイザー
文部科学省視学委員
田村 学 氏

カラオケEnglish実績

カラオケEnglishを
導入している自治体

東京都　千代田区　小・中学生
青森風間浦村　　小・中学生
茨城水戸英宏小学校
伊豆市教育委員会　小学校　など

経産省
「未来の教室」の
サイトにも
掲載されました。

アドバイザー
英語検定協会会長
吉田研作 氏